

新春対談 2024

すべての人が輝く新しい時代へ

ダイバーシティ社会を目指して

Uru Michiaki

Miyanohara Akiko



九州電力会長 瓜生 道明氏

ウリウ・みちあき 1949年福岡県生まれ。大阪大学大学院工学研究科産業機械工学専攻修了。75年九州電力入社。火力設備計画グループ長、経営企画室次長、経営企画室エネルギー市場戦略グループ長、経営企画室電力取引管理グループ長、環境部長、執行役員・経営企画部長、取締役・常務執行役員・火力発電本部長。2011年代表取締役副社長・火力発電本部長。12年代表取締役社長。18年6月代表取締役会長に就任。19年6月から九州経済連合会副会長を兼務。

対 談

宮之原 明子氏

魅力学・コミュニケーション講師・株式会社清友代表取締役
株式会社ミエルカ代表取締役・株式会社サクラハイオ代表取締役
一般社団法人グッジョブかごしま理事

みやのばら・あきこ 鹿児島県生まれ。鹿児島純心女子短期大学卒業後、家業の人材サポート会社に入社。イベント・モデル・デモンstration事業など新規事業に取り組み、接客・販売指導など年間1万人を超えるスタッフへの指導を行う。2018年障がい者の就労支援事業として一般社団法人「グッジョブかごしま」を立ち上げ、その一環として23年4月セントラス天文館内にカフェ「Brew」をオープン。株式会社清友代表取締役をはじめ、数社の企業代表および「グッジョブかごしま」理事を務める。

20歳で家業の人材サポート会社を継承し、地元・鹿児島を中心に女性活躍の場を広げてきた宮之原明子さん。近年は外国人研修生の受け入れ事業や障害者就労支援事業などにも取り組んでいる。アイデアあふれる様々な活動が注目を集め、各所から相談の依頼が絶えない毎日を送っている。短期大学卒業と同時に経営者となった宮之原社長と、九州電力の瓜生道明会長が、これからのダイバーシティ社会の実現などについて語り合った。

MOVE THE WORLD FORWARD MITSUBISHI HEAVY INDUSTRIES GROUP

MISSION NET ZERO

三菱重工業グループは、グローバル社会全体の Net Zeroの実現に貢献していきます。



三菱重工業株式会社 エナジー・ドメイン 〒100-8332 東京都千代田区丸の内3-2-3 / 電子・カセメント 〒100-8332 東京都千代田区丸の内3-2-3 / 九州発電 〒812-0011 福岡県博多区博多駅前2-2-1

MISSION NET ZERO 経営サイト



魅力学は観察から 発見しました



宮之原

卒業と同時に経営者の道へ
本紙 20歳で家を継がれてから、様々な苦
労があったと思います。まずは宮之原社長の

女性と男性の違いをうまく生かす

瓜生 女性の中には産休・育休を取る方もい
と女性に好奇心旺盛な人も多く思っています。
瓜生 海外に仕事をすることは女性が多いと
聞きます。新しい環境に溶け込んでいく力が
高いのでしょうか。女性は失敗してもやり直せ
るという考えがありますが、男性は失敗するのを不
安に思う人が多いですね。
宮之原 そうした女性と男性の特性をうまく
活かすことが大切です。
瓜生 ですから、産休・育休期間でも仕事ができ
ますから、産休・育休期間でもできる範囲
で仕事を続けていくのが理想です。また、新型コロナウイルス
流行時こそ在宅ワークを取り入れて
ほしいですね。

瓜生 少し驚いたのが、育休明けの女
性社員が「ずっと子どもの相手をして
いるより、仕事をする方が気分転換に
なっている」と言っていたことです。テレ
ワークのツールを活用して、仕事を継
けてもらうのは重要ですね。
宮之原 兄弟がいると、順番にインフ
ルエンザにかかったりするので、子ども
の相手は本当に大変です。大切なことは
選んでやるようにすることです。在宅で
仕事したいといった要望を、状況に合
わせて選べるようにする必要があります。
瓜生 女性は時間の使い方がすごく
上手だと感じます。とりわけ子どもが
いる女性はそうですね。仕事を定期に
ピタッと終わらせて帰ります。

宮之原 女性の集中力と瞬発力はす
ごいですが、男性は比較的、継続する
力が高い方が多いように思います。あ

人生最大の発見だった「魅力学」

本紙 宮之原社長は年間1万人を超えるス
タッフの指導を通じて魅力学を発見されま
した。子育てについてどうお考えでしょうか。
瓜生 経営も経営者にもマネジメントも、現場
ではうまくいかないことが多かったです。
そこでビジネス書を読みあさってみたの
ですが、ほとんどが大企業の男性社員向け
に書かれたもので、参考になりませ
んでした。何をすればいいのかわからな
い。その人がよく観察して
みると、魅力のある
人には魅力のある人
がいて、来て、という
ことを発見したんで
す。それなりの立場
の人でも、人がつ
いて来る人として
ない人がいます。素
敵な人は同性から見
ても素敵で、人の魅
力は男女や年齢に関
係ないという人生最
大の発見をしました。
瓜生 入社時には必
ず勉強するのです
か？ 具体的にどん
なことを教えている

これまでの歩みをお聞かせください。
宮之原 短期大学卒業の翌日に母が経営し
ていた会社「清友」に入社しました。ホテル
などでの会合にパーティコンパニオンを
派遣する事業をしていて、もともと学生時
代からアルバイトをしていましたし、学校
ではアルバイトをしていく魅力のある
人材のスカウト活動もしていました。入社
後に渡された名刺には「専務取締役」の肩書
がありました。
瓜生 それはすごいですね。若くして役員に
就くことへの抵抗はなかったですか。
宮之原 自分で進んだ道ではありませんが、実
際にやってみると楽しかったです。そうこ
うするうちに母が病気になるまで、後は任せたか
らと事業を任せられたのが20歳の終わり頃で
した。とはいえ、親大母大でずっと女子校でしたか
ら、いきなり仕事の相手が男性、しかも年上で
肩書きのある人ははりになって、何を話してい
いかも分からない状態でした。
瓜生 その頃は今よりずっと男性中心社会
だったのでしょうか。
宮之原 そうですね。失敗はたくさんしまし
た。20代は走りながら社会の決まりを学ぶ時期
だったと思います。所属しているコンパニオン
のマネジメントにも気を遣いました。若い女性
ばかりです。どうしても母と比べてしま
います。気持ちよく働いてもらうためにはどう
すればいいか、細かな工夫をしました。

瓜生 例えはお客様に対してどんなこと
を心がけたのですか。
宮之原 自分の思いを押し付けず、相手に合
わせながらも、必要なタイミングでは意見を
言うようにしました。求められたら、はつきり
意見を言うことも大切ですね。
瓜生 弊社でも女性社員の登用が進み、取引相
手や部下が年上男性というケースが増えてき
ました。
宮之原 女性はフラットな感覚を持つ人が
多く、男性は地位や立場を気にする人が相対
的に多いと感じます。指導している人も、女性
というだけで感情的と言われることもあり
ます。
瓜生 男性は先輩社員の背中が見えている
のでその姿を意識しませんが、女性は周囲にモ
デルがないので上下関係を意識しないとい
いかもしれません。もっと上立つことを望
む女性が増えてほしいのですが。
宮之原 男性は昇進や昇給を自分への評価
と考えますが、女性は自分が求められている
ことに価値基準を置く人が多いです。その
ことから、昇進や昇給にどんなメリットがあ
るのか、それがそれを望む女性も増える
のではないのでしょうか。メリットとは「給料
が上がって子どもの教育費にも余裕がで
きる」「自分のやりたい仕事を選べるようにな
る」といったことです。



瓜生 すばらしい研修ですね。
宮之原 若手の優秀な人材が定着するかと
うかは、今後どの業界も重要になります。
会社を辞める原因の多くが人間関係で、魅力
学は課題解決の一つになると思います。
さらに自分が生きていくためのスキルを上
げることにもつながります。
瓜生 人の悪い点はすぐ気づきますが、良い
点はなかなか見つけられないのですが、そ
うした魅力的な人がたくさん増えていくと良
いですね。
宮之原 魅力的な人であってほしい所はあり
ます。でも相手の良いところを見つけてスキ
ルは大切です。10人いれば10通りの考え方が
あって当たり前で、それぞれの違いを受け入
れ、相手の良い点を見つけれられる人であら
いと思います。

HITACHI
Inspire the Next

世界中の電線を流れるエネルギー。
今日もここから。
人々の暮らしや、モノづくりは、はじまる。

だからこそ、私たちは考える。
「パワーグリッド」「エネルギーソリューション」「原子力」。
日立が取り組むエネルギーシステムから、
カーボンニュートラルを実現できれば。

世界がめざす「地球にやさしい社会」へ、
もっと近づけるはずだ。

SILENT INNOVATION.

株式会社 日立製作所 グリーンエネルギー&モビリティ
https://www.hitachi.co.jp/energy

日立のエネルギー
製品はこちら

Hitachi Social Innovation is
POWERING GOOD

評判となった独自の 障害者支援事業

本紙 障害者支援事業にも力を注いでおられます。きつかけなどはあったのでしょうか？

宮之原 日本財団の障害者就業支援プロジェクトを見つけ、応募しようと思ったのがきっかけです。人材派遣業には、様々な特性や個性を持った人が登録しています。障害者手帳を持つ人でもなく、もう一人の人は働く場所が限られる傾向がありました。幅広い人たちに働く場を提供したいと考えていたので、私たちにもやれることがあるのではないかと、新しい分野でチャレンジしてみようという気持ちで応募資格はNPOや一般社団法人などだったので、応募するために立ち上げたのが「一般社団法人「グッドジョブ」」です。2018年にオープンしたフルタイム「人文館実業」が最初の取り組みになりました。

瓜生 障害者が就労する場所として、フルタイムとは異色ですね。

宮之原 以前から東京の有名店にはよく足を運んでいました。東京で仕事が多く、いつかご褒美として立ち寄っていたので、



が、地元・鹿児島にはこうしたフルタイムがなかった。東京の価格は高くても気軽に食べられるようなものはありません。しかし、地元九州の果樹園や農家さんはたくさんのおいしいフルーツを栽培されています。その方々と直接やり取りをしたり、障害者の方が働いてくれることで、価格設定を抑えることができます。

瓜生 人材はすぐには集まるものなのですか？

宮之原 人材募集はうれしい誤算で、働きたいという希望者が殺到しました。これは障害者の仕事は限られていたが、人がやりたがりな仕事は障害者であってもやりたくないわけです。それが、働く場所は鹿児島でも珍しいフルタイムパーラーです。おしゃれなフルタイムパーラーは、一般の人でも働きたいですね。

現在はいおワールドかごしま水族館内に「水族館の果実堂」・セントラス天文館内の図書館併設カフェ「Brew」もありますが、いずれも一般の店舗としてやっています。「障害者もやっているとかわいそう」という店にはしたくないので、スタッフの内訳は障害者就労が3分の2、一般スタッフが3分の1です。

瓜生 どんな仕事をしてもらおうか、どう決めるのでしょうか？

働きやすい環境づくりは 企業運営の重要なテーマ

瓜生

就労前からの一貫した支援が大切

瓜生 一般には障害者という仕事しかできないという既成概念があります。ダイバーシティを指すには仕事の幅を広げることが重要と考えます。

は、718年開きもついていた人もいます。そんな人が勇気を持って、歩外に出ることで、カフェやレストラン、図書館などで働くことができます。もちろん、仕事の内容には配慮が必要です。基本的にはマルチタスクが難しいので、仕事を細分化して、その人の特性に合った仕事をつくる必要があります。また、ここで働きたいと思えるような環境づくりも重要です。ハラスメントのない、やさしい職場環境が大切なのだと思います。職場環境を整えることは、障害者に限らず女性や外国人を雇用する場合にも重要です。今は社員が入社する企業を選ぶ時代ですから、今後はそうした企業しか生き残っていかないのではないのでしょうか？

瓜生 職場環境の整備はグローバル企業になるためにも重要ですね。ところでカフェに併設されている「放課後等デイサービス」というのは？

宮之原 支援を必要とする18歳までの就学児童が通うことができる施設で、略称で「放デイ」と呼ばれます。最初に障害者の就労支援を立ち上げましたが、将来の自立に向け、

大人になる前の支援や療育が大切だと感じています。そこで就労事業に続いて取り組んだのが放デイで、現在も増やす取り組みを続けています。放デイでは一人一人の得意を伸ばす教育をします。例えば発達障害の子の中には、プログラミングが得意な方もいます。その得意を生かして将来の就労自立につなげることができると、実際に一般の業務ができるようになったり、障害者雇用で企業に就職した人もいます。放デイと就労支援があれば、ワンストップで障害者支援ができるようになります。

幸せを見つけるお手伝いをする

本紙 宮之原社長は、23年8月に著書「好かれるリーダー」に変わる50の技術」を出版されました。今後はこのような目標をお持ちですか？

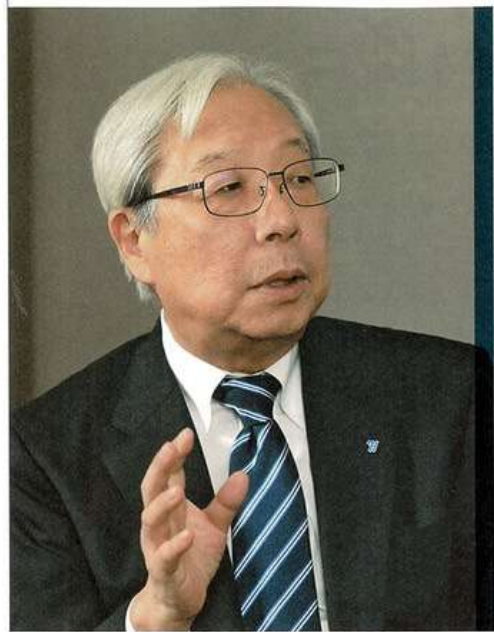
宮之原 この春には、人材育成やコンサルティングを行う支店を東京に設置する予定です。今後はダイバーシティ経営が重要になります。受け入れる側はまだまだ準備が整っていません。これまで鹿児島で取り組んできた障害者支援、女性活躍、外国人雇用などの経験を生かし、具体的な相談に乗ってまいります。

瓜生 ダイバーシティ実現のためには、現

場で行っていることを解決する必要があるという点です。細かな相談に乗ることができるとは女性ならではの強みです。

宮之原 たくさんの人に与えられた場所と与えられた仕事で働く人生を送ってもらいたい。生きていて良かったと思える人生を送ってもらいたい。そのお手伝いをするのが私の役割だと思っています。皆さんが幸せを見つけるお手伝いができるとうれしいです。

瓜生 そのために人間としての魅力を高めることは大切ですね。本日はありがとうございました。



TOSHIBA

将来の
エネルギーを
デザインする

東芝エネルギーシステムズ株式会社

国内営業統括部 九州・電力部 〒810-8555 福岡市中央区東浜2-4-1(東芝福岡ビル) 092-735-3068

<https://www.global.toshiba/jp/company/energy.html>





エコテラス入口の発電体験ゲームを体験しながら訪れる児童と宮之原社長。スクリーンには児童風のシンボルである存鳥も映ります。

なるほど！ 回転キューブ
施設裏の壁沿いに設置され、自由に回転する18個のキューブには、各面にエネルギーや再生可能エネルギーのイラスト、発電所紹介などを掲載しています。大人も子どもも楽しめるアトラクティブな展示物です。



九州電力 Eco Terrace

楽しみながら学べる。また、週末などにはイベントを開催しており、夏休み期間中の8月19日20日には「九州電力Ecoテラス夏まつり」を開催2日間で開催2千人が来場し、様々な職業を体験できる「お仕事体験」的

エネルギーや環境を 楽しみながら学ぶ

「九州電力Eco Terrace」は2023年3月に開業した。鹿児島市の複合商業施設「セントラス天文館」4階にあり、カーボンニュートラルに関する情報を発信するとともに、地域交流の拠点となり、地域住民に親しまれている。Eco Terraceの施設名は、「エコロジー(環境保全)や「エコノミー(経済性)」に配慮し、地域の未来を照らす「地球を守る」との思いを込めた。オープン以降、様々なイベントや展示を行っている。

テラスくん



テラスくん 入口で来訪者をお出迎える施設内のシンボルキャラクター「テラスくん」です。人が近づくとセンサーが反応し、エネルギーや環境の説明、展示品に関するお知らせなどを伝えます。「電球」をテーマとしており、会場の内容によって色が変化します。

発電体験ゲーム

施設中央奥に位置する「本」の形をした大型ディスプレイの体験型アトラクションです。ディスプレイに自分の姿が投影され、発電時にCO2を発生しない4つの発電方法(太陽光、風力、水力、原子力)について学ぶことができます。

やま玉丸などの「じもと緑日」を楽しんだ。10月にはEco Terrace、ハワイインフュエンスティバルを聞き、イベント来場者1万人に到達した。1万人目となった家庭は、「今回が2回目の訪問だった」と1万人目と聞いて驚いた。発電ゲームなどを通じて、改めて電気を身近に感じることができると好評だと思われたい。



Brew a cup of delight

22年4月にオープンした。セントラス天文館内の図書館に併設されており、Brewのコーヒーマシンを手に図書館に入ることができると好評だ。Brewの意味は「淹れる」で、「淹れたドリンクで幸せな時間を過ごしてほしい」という思いを込めた。ドリンクの種類は豊富で、コーヒー、ジュース、アルコールまで揃う。小腹がすいたら、バススタやトーストも注文可能。Brewの店内は、スタッフの笑顔やドリンクの香りで心地良い雰囲気包まれており、リラクゼーション。Brewは、多様性を認めるSDGs・持続可能な開発目標を意識したA型・B型就労継続支援施設。就労継続支援は、障害者総合支援法に基づく福祉サービスの1つで、障害や体調に合わせて自分のペースで働く準備をした。就労訓練や仕事を行う。雇用



Brew (ブリュー)
所 在 地：鹿児島県鹿児島市千日町1-1 セントラス天文館4F
営業時間：午前10時～午後8時
ラストオーダーは、フードが18時、ドリンクが19時半
電 話：099-248-7506

図書館併設のカフェスペース

契約を結んで利用するのが「A型」で、雇用契約を結ばないのが「B型」となる。宮之原さんのモットーは「人はみんな違う、それで良い。宮之原さんは「自分がそれを認めることで、人も優しくなれる。この循環が、人も会社も社会も地域も優しい場所を生み出すことになる」と実感している」と話す。



タッチグラフィック 2台のタッチパネル式ディスプレイを備えた展示物です。九州電力グループのカーボンニュートラルの取組みや発電所の紹介、省エネルギー情報などを暮らしに役立つ情報に加え、グループ会社の事業活動なども自由に閲覧いただけます。



学びのエリア 施設裏にある広いスペースには、学びや仕事に関するイラストや当館開催などのイベントで活用する「学びのエリア」があります。コメントやWi-Fiも完備しており、イベントなどの休憩スペース、朝の場としてもご利用いただけます。

九州電力 Eco Terrace (エコテラス)
所 在 地：鹿児島県鹿児島市千日町1-1 セントラス天文館4F

MITSUBISHI ELECTRIC
Changes for the Better

時代が変わる。 エネルギーが変わる。 でも、安定供給は変えない。

カーボンニュートラルな社会の実現に向け、宣言にとどまらない積極的な行動が、いま求められています。三菱電機は、長年培った電力ICT技術を活かし、再生可能エネルギーを暮らしへ安定供給するソリューションを推進。明日へ、そして次の世代へ、豊かな地球をつないでいくために。これからも私たちは、エネルギーの未来を創造し続けます。

三菱電機株式会社

制作・発行：三菱電機九州支店 W-0004 福岡県中津市中央地区の「21世紀電力北九州研究所」